

平成 30 年度

学生によるオレンジリボン運動

身延山大学 実施報告書



実施主体 榎木ゼミナール

実施内容 地域のイベント参加

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待の実態等についてのポスターを作成する。
- ・オレンジリボン活動についてのチラシ等をクリアファイルに挟み、配付できるように準備する。
- ・イベントで参加者と一緒に作成する工作の準備を行う。
- ・児童虐待のことが分かるクイズを作成する。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・地域内で行われたイベント（みのワーク・ふれあいマルシェ）にてブースを出展した。
- ・児童虐待についてのクイズを行い、実態等の理解を広めた。
- ・子どもたちが参加しやすいよう、季節を感じることでできる工作を実施した。
- ・オレンジリボン活動のチラシが入ったクリアファイルを配付した。

③オレンジリボン運動を終えて…

地域のイベントに出展者として参加することで、多くの町民と出会い、話をすることができた。そしてクイズ等をとおして、児童虐待について一緒に考える機会になったと感じている。直接話ができる、ということはこの活動を普及していく上で効果的と考える。

一方で子どもたちにも関心を持ってもらうように、季節の作品と一緒に作ったが、作ることに集中してしまい、オレンジリボン運動の啓発まで至らなかった点は課題として残った。



【身延山大学】 <http://www.min.ac.jp>